

世界中 恩師、安積75期生、同窓生数名 発行部数 三百二十部、誤字脱字、敬称略、御容赦 住所変更乞う連絡

七五期

葉書きの同級会

県議選の続き、原正夫④前回の選挙より四千四百票余り票を減らし県内得票数は3位だった。前は4年間の浪人中だが、今回は福島との往復の政治活動の中の得票だ。政治活動が選挙運動に結びつく今後の活躍を期待したい。▼県議選の為にニュースの順序が逆になってしまった。私事だが2月11日、勝田マラソンに出場した。日上市在住の千葉邦博⑦日立物流が以前からマ

ラソンに来るなら是非、家に泊れ、と言ったので甘える事にした。マラソンの成績は4時間半でほめられたものではなかった。ゴール近くで待っていた。着替えを済ませて電車で一緒に彼の住む、小木津まで乗った。駅で大西光大⑥日立製作所が待っていた。なんと22年振りの再会である。千葉は私を驚かそうと大西が待っている事を黙って居たのだ。千葉宅に着くと乾いた汗だらけの体を洗い流す為、風呂を頂いた。千葉の奥様の手料理で3人だけの同級会をした。高校時代の

事、補習科の事、現在の仕事の事など。一方大西は高校を卒業すると私の友人Kと日立に入社。その昭和37年の夏、私は同級生3人で大西とKが働き、通う日立の寮を訪ねた。Kは四ヶ月で日立を辞め郡山に戻り半年勉強して大学に入り、今県内で高校の教師をしている。一方大西の仕事は発電所の大きなタービンを作り据え付け、動かす事だという。Kがもし日立を辞めてなければどうなって居ただろう。人生とは沢山の選択肢を持つ海から川を溯る登山の様なものか、千葉宅の

寝床で考えた。目が覚めた時は朝だった。▼選挙を手伝うと人の動きが面白い。選挙戦終了まぎわ田代忠④松下電工から40通の原正夫後援会申込書が私に送付されて来た。台湾出張で遅れたとの事。こんな陰の遅れた働きは感動した。中には後援会、出陣式などには顔を出すが入会申込書は一通も出さない人もいた。私はそんな輩を責めなくなるが原正夫県義は『飯食うだけでも食い手伝い。飲み手伝い。枯木も山の賑わいだぞい。村田君』こうでなければ選挙は出来ない。脱帽！

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男

FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告